

令和５年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧								
事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績	税導入効果（総括）
			うち森林環境譲与税	うち基金取崩額	うち他の財源			
林道・林業専用道の整備等	林道管理事業	6,253		4,738	1,515	林道等の修繕	林業専用道（規格相当）2路線の整備、林道2路線の整備	林道及び林業専用道（規格相当）の整備により、利用区域内の森林整備時に作業員や出材車両の安全な走行が可能となった。
森林・林業の意義や木材利用促進に関する普及活動等	北海道植樹祭事業	3,691	3,691			北海道植樹祭に係る植付準備作業	植栽地0.5haの土壌改良及び1,005本分の植穴整備	多くの参加者が、北海道植樹祭に参加し、森づくりに係わり、その意義等について啓発する場となった。
意向調査、集積計画等作成	森林経営管理事業	3,300	3,300			森林所有者の意向確認調査委託	被災森林を持つ森林所有者に対し、森林経営管理制度及び被災森林の復旧に対する意向について31件調査した	森林経営管理制度による意向調査により森林所有者の意向を把握した。また、地震による被災森林所有者へ意識調査を実施することにより、所有森林の整備に関する考え方や思いを直接把握し、協定書締結が円滑に進み、計画的な森林再生の取り組みに寄与することが出来た。
その他（人材育成等）	林業振興一般管理事業	50	50			北海道林業・木材産業人材育成支援協議会負担金	協議会へ負担金支出	北海道立北の森づくり専門学院など林業界を支える人材の育成に貢献することができた。
その他（森林整備）	林業振興一般管理事業	30	30			スマート林業ＥＺＯモデル構築協議会負担金	協議会へ負担金支出	森林整備の効率化と労働安全性向上につながる先進技術導入の取組みに貢献することができた。
その他（森林整備）	森林再生・林業復興推進事業	2,145	2,145			地震による崩壊地での植林に向け、菌を活用した強化苗の育成とその効果や活用手法等を調査	・開発した強化苗の野外植栽試験の継続	前年度に引き続き、成長量調査を行った。
その他 （木材利用・普及啓発関係）	森林再生・林業復興推進事業	447	447			被災木の活用	胆振東部地震により被災した山林から出材した木を利用して製材した板を乾燥し、楽器製作に利用できるものとして加工した	被災木活用の一環として取り組んでいる楽器製作の材料を揃えることができ、来年度楽器試作を実施することとなった。
その他（森林整備）	環境保全林整備事業	14,773	8,997	5,776		・環境保全林の活用 ・散策路整備	森林の機能を持続可能なまま維持しながら、町民等が森林に気軽に親しむための活用区分の検討と利用の仕方を検討した 散策路の沢を横切る箇所１ヶ所について整備	・ゾーニング、森林管理方法の案を作成した。また、活用方法について道筋をつけた。 ・散策路で沢を安全に渡ることが出来るようになり、森林の親しみやすさの向上につながった。